

岡本光博

1968年京都府生まれ。1994年滋賀大学大学院修了。複数のレジデンスプログラムに参加後、2012年京都市内に現代美術ギャラリーKUNST ARZTを開廊。「天覧美術（2020）」、「ディズニー美術（2015）」などのキュレーション展、「バッタもん」や「ドザえもん」のように俗語のイメージを占有する試み、著作権や表現の自由にかかわる問題提起も積極的に行う。

「越後妻有 大地の芸術祭 2024 Nakago Wonderland」（新潟）、「あいちトリエンナーレ 2019 表現の不自由・その後」（愛知）、MoNTUE 北師美術館（台北）「美少女の美術史」（青森県立美術館/2019）など、現在までに国内外の多くの展覧会に参加。

